

安全・安心なバイオ技術を核に 産学官が連携して推進します

バイオのまち 長浜

6次産業化を実現するために最初に必要となる農林水産物の生産。いまそれを支えるために必要不可欠な技術が「バイオ技術」です。バイオ技術の農業分野への展開は早くから進んでおり、土作りから品種改良・開発などにおいて、すでに欠かせない技術となっています。

日本初・日本唯一のバイオ系単科大学である長浜バイオ大学や、バイオ分野での事業創出をめざす長浜バイオインキュベーションセンターがある長浜は、**バイオ分野の集積地**ともいえるまち。農業分野の研究も盛んに進められています。

長浜の強みである最先端のバイオ技術で、長浜でしか生み出すことができない魅力的な商品の生産が期待されます。

バイオ関連企業を育む取組

市や大学、経済団体等で作る「長浜バイオクラスターネットワーク」で

6次産業化拠点整備に向けて

小谷城SIC周辺約52ha(図1)は、昨年12月の都市計画区域の再編により、特定用途制限が設けられ地域産業誘導地区として、周辺との調和に配慮しながら、地域の雇用を支える地域産業拠点としての土地利用が可能となっています。

実際に整備するためには、地元、地権者の理解はもちろん、計画に賛同する企業の誘致、国の計画認定などが必要となるため、具体的な拠点整備には時間を要します。

小谷城SIC活用の核となる農業だけでなく、周辺の史跡や文化、施設等を活かし、観光や商業など市内全域に大きな効果を生み出すための拠点整備をめざします。



【図1】

小谷城SIC開通記念イベントなどの紹介

小谷城SIC安全祈念 湖北の秘仏特別公開

①小谷寺(旧常勝寺)、②大井観音堂、③小谷丁野観音堂、④常楽寺の観音像が、この開通にあわせ、安全祈念のため公開されます。

日時 ①3月25日(土)、26日(日) 10時～15時
②4月1日(土)、2日(日) 10時～12時
③4月15日(土)、16日(日) 10時～15時
④4月22日(土)、23日(日) 10時～12時

※時間は両日とも。拝観料要

小谷城戦国資料館特別企画展

開催期間 3月25日(土)～5月26日(金)

休館日 毎週火曜、火曜が祝日の場合翌日の水曜

開館時間 9時30分～17時

入館料 高校生以上300円、小学生以上150円

●入館券をもって、浅井三姉妹の郷、湖北水鳥ステーションに行くとき先着1000名様に開通記念のピンバッジプレゼントがあります。



「戦国聖地マップ」入館者先着500名様プレゼント



道の駅 浅井三姉妹の郷 グランドオープン!

3/25(土)

小谷城SICの開通に合わせて、農産物直売所、自然薯レストランなどを備えた施設がグランドオープン。25日(土)、26日(日)は、抽選会や野菜詰め放題など楽しいイベントも開催されます。



ピンバッジ

可能性の広がりを期待

長浜バイオ大学次期学長 蔡晃植さん
(長浜アカデミックサポートチーム)



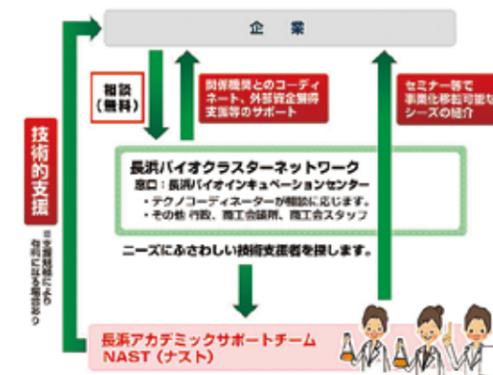
小谷城SICの開通は、長浜ブランドを外に発信できるチャンスです。

そのためには、小谷城SIC周辺だけでなく、長浜全体、もっと広域に目を向け、大きな視点でまちづくりを進めるべきでしょう。6次産業拠点整備となると供給することばかりに目がいきますが、広報戦略を含めて需要を喚起しなければ長くは続きません。

私は、栄養価の高い尾上菜など長浜の伝統野菜に着目しています。調べてみると尾上菜は栽培が難しく、現在では数件の農家で栽培されているだけのようです。本学では、地域貢献のため尾上菜について最先端バイオで研究し、その情報を地域に提供することで、尾上菜をブランド化したいと考えています。「地域が繋いできた伝統野菜がバイオの力で復活、発展した。」となれば、このこと自体も注目されるポイントと成り得ます。

これを足がかりに小谷城SICが生かせれば、長浜の可能性は無限の広がりを見せることとなるでしょう。

は、平成24年から、長浜アカデミックサポートチーム(NAST)を組織し、市内でバイオ関連事業に取り組み企業の技術的支援等を実施しています。長浜には、バイオ技術を使って長浜らしさを生み出す取り組みを支援し、育む土壌があります。



長浜バイオインキュベーションセンター ☎65-8808

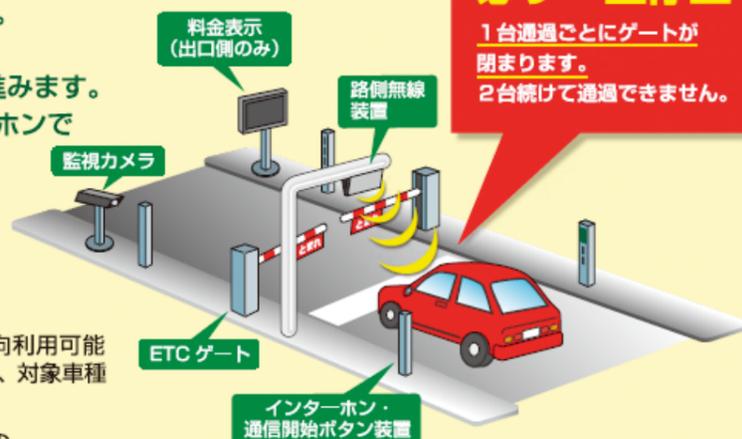
スマートインターチェンジの利用方法

- ETCカードが車載器に正常に挿入されていることを確認します。
- ゲートの方へゆっくり進みます。
- ゲートの手前で**必ず一旦停止**します。
- ゆっくりゲートが開きます。
- ゲートを通過し、標識などに従って進みます。
(ゲートが開かなかったら、インターホンで係員に連絡願います。)

※スマートインターチェンジは通常のICと異なり、必ず一旦停止が必要です。一旦停止をされない場合、パーに接触する可能性があります。

※小谷城スマートインターチェンジは、全方向利用可能(米原方面、福井方面)で24時間ご利用でき、対象車種はETC車載器を搭載した全車種になります。

※高速道路への歩行者・自転車・125cc以下の自動二輪車等の立入は禁止されています。



ETCゲートの手前で必ず一旦停止

1台通過ごとにゲートが閉まります。
2台続けて通過できません。

問合せ・申込み
(一社) バイオビジネス創出研究会
☎65-8808
FAX 65-8858

【申込み】

①氏名②団体(会社)名③役職④住所⑤電話番号⑥FAX番号⑦メールアドレスを記入し、3月15日(水)までに電話・FAXで左記まで。

【代表取締役】

橋本 康治氏

【ヤンマーアグリイノベーション株式会社】

代表取締役 橋本 康治氏

【OKB農林研究所 所長】

笠井博政氏

【地域で食農産業を興す!】

地域の皆様が主体となる

【二元気になる農業】への取り組み

長浜市産業観光部 産業観光プロジェクト担当官 中田 重樹

【小谷城SIC周辺6次産業化拠点構想の検討状況について】

長浜市産業観光部 産業観光プロジェクト担当官 中田 重樹

【参加費】

無料

【内容】

小谷城SIC周辺6次産業化拠点構想の検討状況について

長浜市産業観光部 産業観光プロジェクト担当官 中田 重樹

湖北文化ホール(湖北町速水)

(受付13時30分)

3月18日(土) 14時～16時

長浜ならではの新しい「農」の可能性について、一緒に考えるフォーラムです。

【と き】

3月18日(土) 14時～16時

(受付13時30分)

湖北文化ホール(湖北町速水)

【参加費】 無料

【内容】

小谷城SIC周辺6次産業化拠点構想の検討状況について

長浜市産業観光部 産業観光プロジェクト担当官 中田 重樹